



RASHINBAN

No.190

羅針盤

発行:サイク萊ズ株式会社
 編集:サイク萊ズ株式会社 大森オフィス
 東京都品川区南大井6-26-3
 大森ベルポートD館 8F
 電話:03-6410-8797
 URL:<https://www.cyclers.co.jp/>

年頭のご挨拶

サイク萊ズ株式会社
 代表取締役 福田 隆

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

2025年はリサイクル業界にとって、更に言えば、日本のサーキュラーエコノミー(循環経済 以下CE)にとって転機となる年でした。1月1日のバーゼル法リスト改訂から始まり、資源循環等高度化法の成立・施行、資源有効利用促進法の改正、容器包装リサイクルの入札制度改革、金属盗対策法の成立、GX促進法(グリーントランسفرメーチョン推進法)改正、骨太の方針2025へのCEの言及、自治体によるヤード対策条例の施行、適正ヤード推進の廃掃法改正議論の進捗、CPs(サーキュラーパートナーズ:サーキュラーエコノミーに関する産官学のパートナーシップ)の活動など、「循環経済を国家戦略に」という国の方針と共に、大きく動いた年でした。

私たちサイク萊ズとしても昨年は、大手企業数社との業務提携を含めた連携、リサイクル業界や鉄鋼業界などへの高度リサイクル設備提供、東港金属での高度再資源化設備導入、全社的営業強化、ITサービスの開発と拡販など、リユース事業やECの拡大等々、様々な取り組みを進めてまいりました。

今年は、昨年の取組を更に強化してまいります。リサイクル事業者としての選別力の強化から深化し、再生資源製造企業としての基礎を固めていくこと、大型設備機器の販売強化、ITサービスの拡販、リユースの拡大収集運搬力の強化など、CEを構成する企業グループを目指します。

1902年創業という長年積上げてきた信頼と新しい取組みへの飽くなき追求の両立が当社の強いところです。マルチマテリアル・マルチバリュー循環、高品質・高度設備の提供、ITサービス提供を、古くて新しい企業である私たちが更に推進し、CEを追求してまいります。

社会やお客様に貢献できるように邁進いたしますので、午年2026年のサイク萊ズにぜひご期待ください。

Series

私の好きなもの ① 【ミニチュアの世界】



TCマネジメント人事総務部 松田 麻希

お疲れ様です。TCマネジメント人事総務部の松田でございます。千葉工場に勤務しております。入社して12年目になりますが、今回初めて羅針盤に連載させていただきます。よろしくお願ひいたします。

「私の好きなもの」を中心に、日々の仕事とは違う視点で、私の“好き”を皆さんにお届けできることを楽しみにしています。少しでも「わかる！」と共感していただける方がいらしたら嬉しいです。ぜひ最後までお付き合いでください。初回のテーマは【ミニチュアの世界】です。

私が好きなもののひとつ、それはミニチュア。小さな世界にぎゅっと詰まった可愛らしさ、本物そっくりの質感や色合いで、細部までリアルにこだわった作り込みなど…その魅力は、いつも心を躍らせてくれます。

子どもの頃に両親に買ってもらったリカちゃんハウスがきっかけでした。赤い屋根・白い壁・白い玄関ドアの小さな家にチャイムや電話のベルが鳴る仕組みまでありました。「大人になったら、こんな素敵な家に住んで…」などと想像する時間も楽しくて、夢中になって遊んだものです。その後、大人になって再びミニチュアに出会います。今でも様々な種類が販売されていると思うのですが、いわゆる食玩といわれるミニチュア付きお菓子です。グリコのおまけは子供のころによく購入していましたが、最近の食玩は本当にリアルで、ミニサイズの家具・食器・スイーツをはじめ、シリーズを集めるとカフェや雑貨屋などテーマごとの世界が広がるので、ついつい全シリーズを集めてしまいたくなります。集めたものをケースに綺麗に並べて飾ると、それだけで満足して、ずっと眺めていたくなります。

最近ではドールハウス作りにも挑戦をしています。パーツを組み合わせて完成させる過程は、まるでパズルを解くような達成感があり、醍醐味のひとつです。精巧なキッチンやリビング、ミニサイズの本や雑貨…。ひとつひとつのパーツを重ね、出来た家具を配置してという作業を繰り返し、やっと完成したものを眺めていると、別世界を満喫したような幸せな気持ちになれます。壁紙を大きな花柄で冒険してみたり、シャンデリア風の照明をつけたり、フリルのカーテンや、おしゃれな小物を置いたりと工夫することで、よりリアルで理想な空間に近づけるのも楽しいポイントです。添付の写真は、私が最初に作成したドールハウスで、海外の街の郊外にある日本のお寿司屋さん、というイメージで作成したもののです。初めての挑戦だったので、よく見ると家具がいびつになってしまったり傾いていたりと完成度は低いのですが、出来上がってライトオンした時、達成感やワクワク感が一気に押し寄せて、何とも言えぬ嬉しさを感じました！

ミニチュアは、現実の世界を小さく再現するだけでなく、そこに“自分だけの夢”を詰め込めます。限られた空間に理想のインテリアを作ったり、憧れのカフェを再現したり…。小さな世界だからこそ、自由に楽しめるところが魅力だと思います。さて次回のテーマは…みんな大好き♡(#^#)【スイーツ】です♪



Cyclers Topics !

電子版金属リサイクル伝票の運用開始（日本鉄リサイクル工業会との共同開発）

先月に引き続き、トライシクルが提供する電子サービスをもう一つご紹介します。一般社団法人日本鉄リサイクル工業会と共に、これまで紙で運用されてきた「金属リサイクル伝票」の電子版を開発し、2025年7月1日から運用を開始しました。従来の手書き伝票に比べ、作成・管理にかかる手間や郵送コストの削減が可能になり、業務効率の向上が期待されます。また、電子マニフェスト同様に排出事業者・運搬事業者・再生事業者の三者が同意する仕組みを構築し、高いトレーサビリティと改ざん防止性を実現することも期待されています。タイムスタンプ機能による時系列管理も備えており、紙保管が不要となることで現場の管理負荷が軽減され、環境負荷削減にも貢献します。本システムはスタートしたばかりですが、紙から電子化への一步を踏み出すことで、日本鉄リサイクル工業会員のIT化を促進し、将来的に、不適正ヤードなどをスクラップに関する社会問題への対応にもつながることが期待されます。今後は、電子化により金属リサイクル伝票の安心・安全性を高め、金属リサイクル伝票電子版の価値向上につなげていきます。ぜひ、積極的にご活用ください。